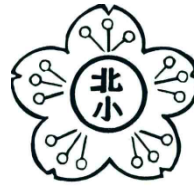


北小物語2018



平成30年 4月24日
平戸市立田平北小学校
学校便りNo. (7)
校長 曾川 和則

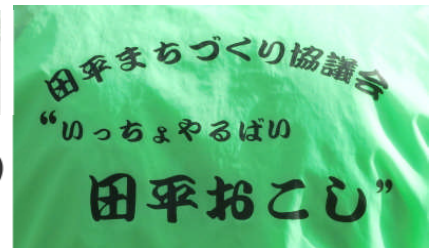
◇◇◇ 『いっしょ』『いっしょ』『いっしょ』 たゆみなく流れて清き「わが田平北小」 ◇◇◇

学校教育目標：「進んで学び、心豊かで、心身ともにたくましい児童の育成をめざす」

☆☆☆ 第7話：「あなたはゴミを拾う人になりますか、ゴミを捨てる人になりますか？」の巻 ☆☆☆



あなたは...
ゴミを拾う人ですか？
ゴミを捨てる人ですか？



喜びの心と憤りの感情をもって、私は、この学校だより「北小物語2018」第7号を書いています。4月22日（日）、田平まちづくり協議会主催の「第4回ゴミ拾おうかい」が、田平北小学校を出発地として開催されました。当日は、絶好のゴミ拾い日和。瓊水（バレーボール）クラブの子どもたちはじめ、たくさんの北っ子、そして地域の方々がボランティアとして多数参加し、一斉に学校をスタートしました。

喜びの心

のよい汗を流しました。途中、自動販売機の下にあるゴミに気づき、体を寝そべらせて一生懸命にゴミを取ろうとする姿も見られました。道で会った街の人にも、子どもたちは元気よくあいさつをするなど、素晴らしかったです。私の心は「喜びの心」でいっぱいになりました。しかし・・・次の瞬間、私の心

憤りの感情

に「憤りの感情」が湧きあがってきました。歩道でゴミ拾いをしている私たちのそばを一台の車が猛スピードで迫ってきたのです。「危ないなあ」と思うのも束の間、驚きの光景が目に見えました。なんと、車の窓から、飲みかけのペットボトルを私たちにに向けて放り投げたのです。キャップはしてあったものの、「さあ、これも拾え！」と言わんばかりの行動に見えました。「こんな大人がいるのか〜」と憤りを越えて悲しさが込み上げてきました。「あんな大人になったらダメだよ」と言うのが精一杯の私でした。それでも、黙々と子どもたちはゴミ拾いを続けました。

あなたは、ゴミを拾う人になりますか、それともゴミを捨てる人になりますか？



4月20日（金）、今年度初めての授業参観を行いました。保護者の皆様、地域の皆様のご参観、本当にありがとうございました。今年度は、昨年度以上に学校のことを知っていただきたいと考えています。授業参観日以外でも自由にご来校いただき、子どもたちの集会の様子や昼休みの活動の様子等をご参観いただけたら幸いです。

授業参観・PTA総会・懇談会ありがとうございました。

